

別紙3 廃棄物の排出方法

廃棄物の排出方法は、廃棄物海洋投入処分の許可等に関する省令（平成17年環境省令第28号）第6条及び同省令別表のとおり、「当該船舶の航行中に排出しない。」に適合するため、具体的には以下の方法によって廃棄物を排出する。

また、排出海域内に堆積する土砂の堆積厚ができるかぎり均等になるよう、各回の排出開始地点は排出海域内の一箇所に集中することなく均等になるように留意する。

(1) 使用船舶

一般水底土砂の発生から排出するまでの過程において使用する船舶等の仕様の組み合わせを表1に示す。本事業において実際に使用される船舶等は未定であり、この組み合わせより選定する。

表1 使用する船舶等の仕様の組み合わせ

浚渫	運搬	
	土運船	土運船の引船・押船
グラブしゅんせつ船 硬土盤用 (3.5m ³)	土運船 (650m ³)	引船 1,000PS型 (鋼D)
グラブしゅんせつ船 硬土盤用 (5.5m ³)	土運船 (650m ³)	引船 1,000PS型 (鋼D)
グラブしゅんせつ船 硬土盤用 (7.5m ³)	土運船 (1,300m ³)	押船 2,000PS型 (鋼D)
グラブしゅんせつ船 硬土盤用 (11.5m ³)	土運船 (1,300m ³)	押船 2,000PS型 (鋼D)

※実際に使用する土運船等は未定である。土運船の規格の決定は受注者の所有実態等に影響され、工事契約以降となる。

よって、土運船の規格が変更になる可能性がある。規格が大きくなることで、排出海域への影響が大きくなることが懸念されるため、契約の制約条件として、土運船に積載する土砂量を最大1,000m³に制限する計画とする。

(2) 排出手順

- ① 図1のイメージに示すように、しゅんせつ箇所のL.W.L.（朔望平均干潮位）からの高さにより作業内容が異なる。L.W.L.-1.00m以上の場合は、ブレーカー及びグラブしゅんせつ船により、L.W.L.-1.00m以下の場合は、グラブしゅんせつ船により掘削を行う。しゅんせつにより発生したしゅんせつ土砂は、横付けした土運船に積み込む。しゅんせつする位置はGPSを用いてしゅんせつ範囲内であることを確認し、記録する。
- ②しゅんせつした土砂を土運船に積み込んだ後、出港。
- ③排出は、図2のイメージに示すような方法で排出する。排出に要する時間は10分である。排出海域への到着後、排出終了までの船の位置はGPSを用い排出海域内であることを確認・記録する。排出は、航行中に排出しないように、土運船を停止させた後に排出を開始し、排出中においても排出位置が排出海域内にあることを確認しながら実施する。なお、排出海域の海洋条件により排出中に排出海域外に移動する可能性が予見される場合には、排出は行わないものとする。排出量は事前に1船毎の空積み写真を撮影し、土運船の検収写真により把握する方法によって確認し、廃棄物処理記録簿に記録する。
- ④小宝島港に帰港。

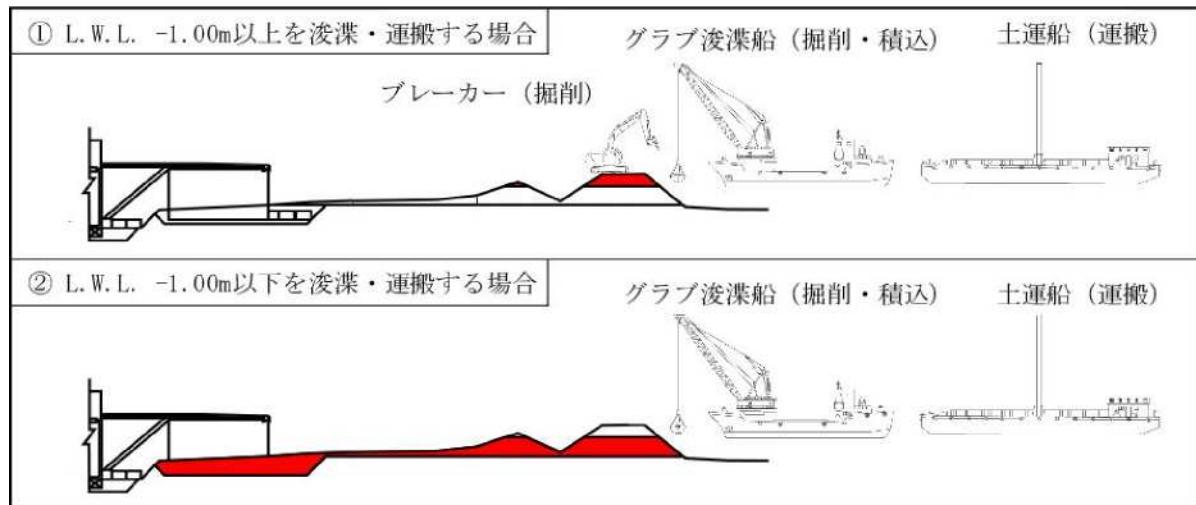


図 1 しゅんせつ・運搬作業イメージ図（赤色は施工箇所）

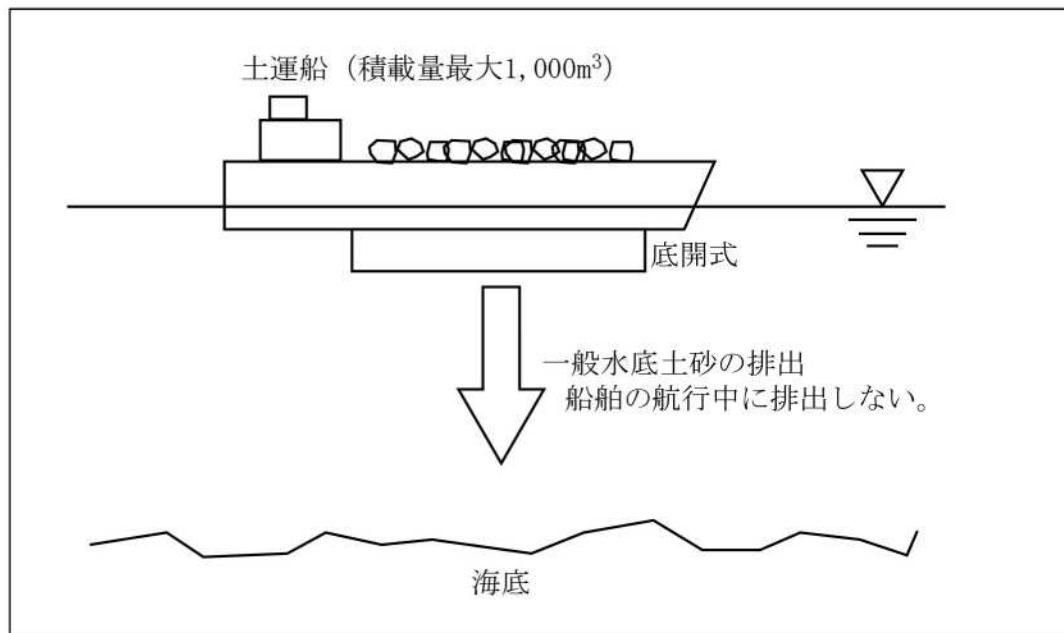


図 2 土運船による廃棄物の排出方法イメージ図

(3) 排出回数（頻度）

単位期間において海洋投入処分をしようとする廃棄物の数量を表 2 に示す。

海洋投入処分による廃棄物の数量は、1 年次から 4 年次にそれぞれ $2,800\text{m}^3$ 、 $4,100\text{m}^3$ 、 $3,100\text{m}^3$ 、 $5,100\text{m}^3$ の合計 $15,100\text{m}^3$ を計画している。また、排出回数については、1 回の投入量を最大 ($1,000\text{m}^3$) とし、各年次の数量から、以下のとおり計画している。

- ・1 年次 : $2,800\text{m}^3 / 1,000\text{m}^3 =$ 約 3 回
- ・2 年次 : $4,100\text{m}^3 / 1,000\text{m}^3 =$ 約 5 回
- ・3 年次 : $3,100\text{m}^3 / 1,000\text{m}^3 =$ 約 4 回
- ・4 年次 : $5,100\text{m}^3 / 1,000\text{m}^3 =$ 約 6 回

ただし、上記計画は 1 回の投入量を最大 ($1,000\text{m}^3$) としているが、土運船の規格や就業時間、気象条件及び周辺状況等による安全性の考慮により、土運船への積込量を減ずる場合は、排出回数は上記より増加する。

表 2 海洋投入処分をしようとする廃棄物の数量

年 次	期 間	数 量 (m^3)
1 年次	2017 年 12 月 1 日から 2018 年 11 月 30 日	2,800
2 年次	2018 年 12 月 1 日から 2019 年 11 月 30 日	4,100
3 年次	2019 年 12 月 1 日から 2020 年 11 月 30 日	3,100
4 年次	2020 年 12 月 1 日から 2021 年 11 月 30 日	5,100
	計	15,100